

## ■ 第18回卒業式

3月6日(金)、第18回卒業式が行われました。卒業生を代表して、CR31 河井 百合さんが「卒業することでYISでの生活を失うのではなく、YISという財産を得るのだ。この学校で育てた大きな器にさらなる宝物を集めるために旅立つ」という力強い答辞を述べてくれました。卒業生の歌「正解」も非常に感動的でした。午後には恒例のグラパ(グラデュエーションパーティ)がYISホールにて開催されました。演奏、ダンス、クイズ等、バラエティに富んだ高校生活最後を飾る素晴らしい内容でした。18期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。



## ■ PR (Project Research) 発表会

3月10日(火)、国際科2年次生「総合的な探究の時間(PR)」の発表会が行われました。12会場に分かれ、計36名の代表者が2回ずつ発表を行う形式で、国際科1年次生と代表以外の2年次生は各自が希望する講演に出席しました。1年次生は次年度への大きな刺激とな



ったことでしょう。2年次生はいよいよ次年度、集大成であるDR (Discussion and Research、英語による論文作成と発表)に取り組むことになります。引き続き頑張ってください。

## ■ 横浜南地区での探究発表会

3月11日(水)、横浜南地区の県立高校による「探究的学習発表会」が行われ、CR21 泊 琥太郎さんが「日本人に働く同調圧力を肯定的に活用することでどのような学習効果が得られるのか」をテーマに、1年間の探究の成果を発表しました(泊さんは前日のPR校内発表会の代表者の一人)。自らの経験を踏まえ、自分自身の言葉で力強く発表を行い、事後の活発な質疑にも堂々と応えてくれました。お疲れさまでした!



## ■ 県立厚木高校にて成果発表

3月12日(木)、厚木高校「令和7年度SSH成果発表会」に、YISを含む他校生が参加しました。CR22 片岸 拓也さんは「海洋問題を持続的かつ効果的に解決するにはどのような手法が効果的か」というタイトルで卓越した発表を行いました。片岸さんは「海と日本プロジェクトうみぼす甲子園2025」にて、他県の高校生たちとチームを組み、「海の未来への教科書を作り、子供たちの海への関心を喚起すること」に取り組み、高い評価を受け(各CR教室に1冊ずつ「海の教科書」を寄贈)、さらに、「かながわ学生ビジネス・アイデア・コンテスト」でも、海洋保全とビジネスの両立を目指す新事業を提案し、特別賞を受賞しました。本当に素晴らしい探究の成果です!

